

# まなびや

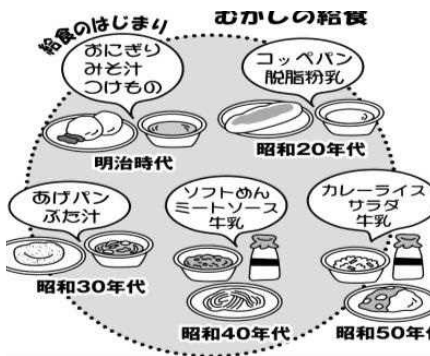
## 学制150年企画展記念

# 復活！『開化(開花)丼』

## 懐かしい学校給食・テイクアウト(お弁当)方式



「かいかに」(開化煮・開花煮)



▼学校給食のはじまり  
食糧難が続く中、一九四六(昭和21)年に「学校給食実施の普及について」の通達が発せられ、戦後の学校給食の方針が定まりました。12月24日には、東京、神奈川、千葉の三都県の学校で試験給食が実施されました。翌一九四七(昭和22)年には、全国都市の児童約300万人に対して学校給食が開始されました。

福井県では、一九四六(昭和21)年秋にアメリカの援助で脱脂粉乳が配給された学校もありました。「パン、ミルク、おかず」からなる完全給食が実施されたのは、昭和25(26

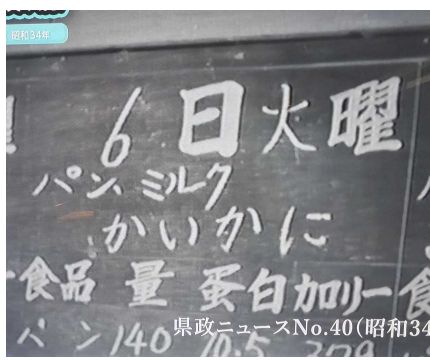


学校映像  
県政ニュースNo.34年  
献立検討会：1959(昭和34)年

年頃でした。一九五一(昭和26)年には、県内の95%の児童が学校給食を食べるようになりました。

▼昭和34年の県政ニュース学校映像に「かいかに(開化煮・開花煮)」の献立を見つけました。

明治初期の文明開化で日本に入ってきた「たまねぎ」と、一般的に食されるようになった肉類、ちくわや人参・じやがいもなどを甘辛く煮て、卵でとじた料理です。献立検討会や試食を行い、栄養バランスを考へて学校給食に採用され、県外では現在まで残るメニューの一つです。県内でも、お祝いメニューなどで一部提供されています。親子丼の要領で、鶏肉を豚や牛肉に代えて、丼にして提供しています。



県政ニュースNo.40(昭和34)

思い出の給食メニューをめぐりませんか！  
**懐かしい学校給食**  
テイクアウト(お弁当)方式(事前予約・当日売り)

※企画展を記念して、「懐かしい学校給食」を委託販売いたします。【期日数量限定】

- 『ソフト麺ときなこ揚げパン』昔から今でも子どもたちにも人気のあるメニューです。
- 復活！『開化(開花)丼』明治初期に日本に入ってきた「たまねぎ」と、一般的に食されるようになった肉類を使った丼。昭和30年代に良く出されていたメニューを復活しました。

※テイクアウト(お弁当)方式  
【事前予約・当日売り】  
数量限定各500円(税込)  
【委託販売】あすわの実



『ソフト麺ときなこ揚げパン』



『復活！開化(開花)丼』

【実施日】

- 10月29日(土)・30日(日)
- 11月26日(土)・27日(日)
- 12月17日(土)・18日(日)
- 1月14日(土)・15日(日)

詳細はHPでご確認ください